

長崎市手熊町方言の否定の表現

愛宕八郎康隆

I. はじめに

1. 調査対象地：長崎市手熊町は、旧長崎県西彼杵郡福田村字手熊郷であって現在長崎市に属している。市の西端部に位置し、五島灘に面していて気候は比較的温暖である。生業は、自家用の米・野菜作りや、みかん作りに加えて、一方で市内への会社勤めという兼業生活者が多い。商業、建設業を営むところが数軒みられる。世帯数は157、人口は526人（男246人、女280人 平成6年12月現在）で、交通は、長崎市街地へのバス便が日に20数便（所要時間約30分）あり、比較的便利である。宗教は、全戸、浄土真宗である。
2. 調査年月日：1995年1月9日 午後1時～4時10分（同年2月3日 午後1時～2時35分再度調査）
3. 話者：松村 鹿夫 昭和3年11月3日生（66歳）
4. 調査者・調査場所：愛宕八郎康隆 舞岳荘（地区老人の保養所）の1室
5. 調査方法：統一調査表による質問調査

II. 調査結果

I 動作・作用の否定表現

1. 行かない ○アメノ フローゴト アルケン キューワ ドケーモ イカン。（若い人は「キューワ」を「キョーワ」と言う。）
2. 降らないよ ○キューワ アメワ フラン ヨ。
3. 行きはしない ①キューワ ドコモ イキマシェン。／②イヤー キューワ ドケーモ イカン。（ややぞんざいな表現。）
4. 行きはしない ○イヤー ドケーモ イカン。（強めて言う時は、初めにイヤーがはいる。）
5. いらっしゃらない（～行かれない。） ①キューワ ドケーモ オイデマッシェン。（主として女性が表現する。）／②ドケーモ イキマッシェン。（中年以上の男女が言う。）
6. 行かなかった ①キューワ ドケーモ イカジャック。（中年以上の男女で。）／②キョーワ ドケーモ イカンジャック。／③キョーワ ドケーモ イカンジャック。（②、③は若い人々が使う。）
7. 行きはしなかった ①イヤー キューワ ドケーモ イキヤー セジャッター。／②イヤー キョーワ ドケーモ イキヤー センジャッター。（若い人々の表現。）
8. 行くまい ○アメノ フローゴト アルケン ドケーモ イクメー。（「フローゴト アルケン」は、高齢者は、「フローゴト アッセン」と表現する。「ドケーモ イクメー」は、「ドケーモ イカン」に比べて、思案じみている。）
9. 出まい ○キューワ ドケーモ デルメー。
10. すまい ○キューワ アメン フッシェン ナーモ スルメー。
11. 降らないだろう ①キューワ タブン フルメー。／②キョーワ タブン フランジャロー。＜青・中年男女＞
12. 降るにちがない ①アシタ アメノ フレー スルメー カ。／②アシタワ タシカ アメン フットジャ ナカロー カ。＜若年者＞＜降るにちがないの表現に

対応する表現として、①②を言う。>

13. 来ない ①キューワ ダールモ コン。／②キューワ ダレモ コン。(②に比べて、①は、意味あいが強くなる。)
14. 来はしない ①イーヤー キューワ ダルモ コン。(強めて言う場合、切り出しに「イーヤー」が来て、「ダレモ」も「ダルモ」となる。)
15. 来なかった ①キューワ ダールモ コジャッター。／②キョーワ ダレモ コンジャッター。<若年者>
16. 見ない(～見かけない) ①ダールモ ミン。／②ダールモ ミラン。(①②ともによく使う)
17. いない ①キューワ ダールモ オラン。(若い人は「ダレモ」と言う。)
18. 行かずに ①キューワ ドケーモ イカジー ワガエ オットー。
19. 行かなくて ①ワザワザ イカンドモ ヨカー。／②ワザワザ イカンドモ ヨクター。／③ワザワザ イカンドモ ヨカロー ダー。(①②③の順に表現がやわらかくなる。)
20. 行かなければ ①ワザワザ イカンドモ ヨカッター。<「ヨカッター」は、「よかったのに」の意。>
21. 行かねば ①アシタ ドーシテモ イカンバ ナラン トテー。／②アシタ ドーモ コーモ イカンバ ナラン トテー。(①より②の方が強い言い方になる。「ナラン トテー」は、「ならないんだけど」の意。)
22. 行かなければ ①イカンバ デケン。(この言い方のほかにない。)
23. ～ズ(ヤ・ジャ・ダ) ①ダレーモ アワンズクジャッター。／②ダレーモ アワジャッター。<若年者>
24. 行きもせず ①コッチカラモ イキモ セーズ ムコーカラ コンシー。／②コッチカラモ イキモ セーズ ムコーカラ キモ セズ。／③コッチモ イキモ センシー ムコーモ コズ。(人によって、①②③いずれの言い方もする。)
25. 行くか行かないかわからない ①アシタモ イキイロ イカンニーロ ワカラン。／②アシタモ イクトジャイロ イカントジャイロ ワカラン。／③アシタモ イクカ イカンカ ワカラン。(①②は、中年以上の男女が、③は、若年の男女が使う。)

II 存在・状態・判断の否定表現

26. 無い ①コゲシコシカ ナカ ザイ。<ぞんざい>／②コッダケシカ ナカ ダイ。／③コゲシコシカ ナカ バイ。(①は、目下、同輩に、②③は、先輩などに、敬語じみたことばとして使う。)
27. 無い ①コトシンゴト ヌッカ トシャ ナカ ナー。(目下、同輩に対して使う。)
／②コトシンゴト ヌッカ トシャ ナカ ネー。(目上の人に対して使う。)
／③コトシンゴト ヌッカ トシャ ナカ バイ。(敬語じみていて、先輩などに使う。)
28. ありはしない ①コトシンゴト ヌッカ トシャ アリモ シェン。
29. 無かった ①コトシンゴト ヌッカ トシャ イママデ ナカッタ ナー。(「ナー」が「ネー」となると目上へのことばとなる。)
30. ありはしなかった ①コトシンゴト ヌッカ トシャ ナカッタ ナー。<「あり

はしなかった」に対応する表現形は得られなかった。>

31. 無いだろう (1)コトシンゴト ヌッカ トシャー モー ナカロー ダー。/②コトシンゴト ヌッカ トシャー モー ナカロー ナー。(あつてはいけないという気持ちが含まれる。)
32. 無ければ (1)ヌッカ ナツワ ナカッテモ ヨカッテ ナー。/②アツタ ナツワ ナカッテモ ヨカトテ ナー。<無ければの条件法を、「ナカッテ」、「ナカッテモ」と表現する。>
33. 暑くない (1)キューワ アンマリ ヌクー ナカ ナー。/②キューワ アンマリ ヌクー ナカ ター。/③キューワ アンマリ ヌクー ナカ ネー。(①②は、目下、同輩に。③は目上の人に使う。)
34. 暑くはない ()キューワ ヌクーワ ナカ。
35. 暑くなかった (1)キューワ アンマリ ヌクー ナカッタ ナー。/②キューワ アンマリ ヌクー ナカッタ ネー。(①は目下、同輩に、③は目上の人に使う。)
36. 暑くはなかった ()キューワ アンマリ ヌクーワ ナカッター。
37. 暑くないだろう (1)アシタモ ヌクーワ ナカロー。/②アシタモ ヌクーワ ナカロー ダー。(①は、独り言の時にも言うが、②は、相手を目の前にして言うことば。)
38. 涼しくない (1)キューワ アンマリ スズシュー ナカ ナー。/②キューワ アンマリ スズシュー ナカ ター。(自分で悟ったような言い方で、相手を促したり、相手に同意を求めたりするのでなく、自分の気持ちを言う感じ。)
39. にぎやかでない ()アンマリ ニギヨー ナカ。
40. にぎやかではない ()アンマリ ニギヤカジャ ナカ。
41. にぎやかでなかった ()アンマリ ニギヤカジャ ナカッター。
42. にぎやかではなかった ()アンマリ ニギヤカジャ ナカッター。(「にぎやかでなかった」と「にぎやかではなかった」とは、同じ言い方になる。)
43. にぎやかではなからう ()モー マエンゴト ニギヤカジャー ナカロー。
44. 花ではない ()イヤー ハナジャ ナカ。

Ⅲ 特定の慣用句による否定(不可・禁止)の表現

45. だめだ (1)ソゲン コト イクラ シタッテ デケン。/②ソゲン コト イクラ シテモ イッシュョ タイ。/③ソゲン コト イクラ シテモ オナシ コツ タイ。(①より、②③の言い方をよくする。)
46. だめな (1)アリヤー ツマラン。/②アリヤー ダメ ザイ。(①の言い方を多くする。)
47. つまらない (1)イタラン コト ユーナ。/②ソゲン オカシナ コト ユーナ。/③ソゲン オカシカ コト ユーナ。(通常、①の言い方をよくする。)
48. いけない (1)ソゲン トコレー イタチー デケン。/②ソゲン トコレー イタチー デケン。/③ソゲン トコレー イカン ホーガ ヨカ。/④ソゲン トコレー イクナー。(通常、①②の言い方をよくする。③は余裕があるやわらかい言い方。④は、さししまった時の言い方。)
49. 行カレン (1)ソコワ モー イカレン トゾー。/②ソコワ イタチャ デケン トゾー。(①②双方ともによく使う。)

50. 行くな ()ソゲン トコレーワ イクナー。
51. するな (1)コラー イタズラ スンナー。(初めに「コラー」がつくのが普通。) / (2)イタズラ スンナ ヨー。(注意をするふぜいの言い方。) / (3)ワルカ コト スンメー ソー。(さとすような言い方になる。)
52. 行くもんではない ()ソゲン トコレー イク モンジャ ナカ。
53. たまらない ()キューワ ヌクシテ モテン ナー。(「デケン」、「タマラン」などは使わない。)
54. しかたがない ()アメン ヤムトバ マッテモ ショー ナカ タイ。
55. 楽ではない ()トーカ トコロマデ アイトワ ラクジャ ナカ ナー。(若い人々は「アイブ」はあまり使わず、「アルク」を使う。)
56. 歩きたくない ()トーカ トコロマデ アイビトー ナカ。(若い人々は「アイビトー」は使わず、「アルキトー」を使う。)
57. 大丈夫だ (1)シンパイシェンデモ ダイジョーブ バイ。 / (2)シンパイシェンデモ ヨカ。 <打消しの助動詞などを用いる表現は、通常用いないようである。>

IV 否定の応答表現

58. いや (1)イヤ フランジャッター。 / (2)イヤ フラン。 <多>
59. いや(強い否定) (1)イーヤ。フラン フラン。(強めて言う時は、「イーヤ」と引っぱって言うとともに、「フラン」をくり返し表現する。) / (2)イーヤ。フラーン。(「フラーン」と長く引っぱって強めて言うこともある。)
60. いいえ (1)イーエ。フランジャッタ ネー。(目上の者への表現) / (2)イーエ。フランジャッタ バイ。(同輩の者への表現)
61. いや(否定問いかけに対する応答) (1)①ウーン、フッタ バイ。 / (2)ウーン フッタ フッタ。 / (3)アー フッター。
(2)①イヤ フランヤッタ バイ。 / (2)イヤ フランジャッター。(①は若年者中心に、②は、老年者中心に用いる。)
62. どういたしまして (1)イーエ。 / (2)イーエ キモチバカリデー。(①は一般的に広く使われている。②は、もてなしとか物品をあげた場合に、へりくだりの気持ちで言う。)

V 不可能の表現

63. できない (1)ソーユー コタ オイワ デケン ナー。 / (2)ソゲン コター オイワ シーキラン。 / (3)ソゲン コター シーエン。 / (4)ソゲン コター シワエン。(この言い方は、当地ではやらない。隣町の柿泊町の人々はこの言い方をする。通常、②③を使用する。)
64. 読むことができない(状況) (1)クローシ シンブンモ ヨマレン ナー。 / (2)クローシ シンブンモ ヨマレン タイ。(①より②が少し良いことば) <当地では、「暗くて」は「クローシテ」とはならず「クローシ」のように表現する。>
65. 読むことができない(能力) (1)ショーガクシェージャケン シンブンモ ヨミキラン。 / (2)ショーガクシェージャケン シンブンモ ヨメエン。(通常、①の言い方をする。)
66. 出られない(心理的状況) (1)コゲン ハデカトバ キテ ハズカシューシ マチー

- モ デラレン。／②コゲン ハデカトバ キテ ハズカシューシ マチーモ デー
キラン。(①②に優劣なく、どちらも言う。)
67. 食べられない ()コン ナバ クラーレン。
68. 食べることができない (①イソガシューシ ヒルメシモ クエイエン。／②イソガ
シューシ ヒルメシモ クイダサン。／③イソガシューシ ヒルメシモ クー マ
ワ ナカ。(②の「クイダサン」は、食べよう食べようと思っているけれど、なか
なか食べることができないの意。)

VI 反語・反撥の強調表現

69. 知るものか ()ソゲン コトバ オルガ シル モンカー。
70. 誰が行くものか (①ソゲン トコレー ダガ イッ カー。／②ソゲン トコレー
ダガ イク モンカー。(①の表現より、②の方の表現がいくらか強くなる。)
71. なんて行くか(行くものか。) (①ソゲン トコレ ナンバ シゲ イカンバ カー。
／②ソゲン トコレ ナニ シゲ イカンバ カー。
72. なんて恥ずかしいものか(なんて恥ずかしからうか。) ()ナシテ ハズカシカ
カー。
73. 行かないでおるものか(行くとも!) (①イカジー オラルル モンカー。／②イカ
ン ワケニ イカン サー。(②より、①の方が強い言い方。)
74. やれるか ()ソルガ ウンニ デクル モンカー。
75. シテイラン (①ソゲン スー コト ナカレバ シェンデモ ヨカ。<「スーコト
ナカレバ」は「したくないなら」の意。>／②ソゲン シタミ ナカレバ スンナ。
(主として老人が使うことば)

VII 特定の副詞の関わる否定表現(付. 否定形式の見られる特定副詞)

76. 少しもはかどらない(少しも～ない) (①ヌクーシ イッチョモ シゴトノ ハカ
ドラン ナー。<「ヌクーシ」は、「温かくて」の意ではなく、「暑くて」の意。
>／②ヌクーシ イッチョモ シゴトノ ハカドラン ター。(①より②の方がい
くらかよいことば。)
77. ぜんぜんできていない(ぜんぜん～ない) (①シゴトン ジェンジェン デケトラ
ン ナー。／②シゴトン イッチョモ デケトラン ナー。(①より、②の方をよ
く使う。)
78. いっこうに降らない(いっこうに～ない) (①アメノ イッコー フラン ナー。／
②アメノ イッチョモ フラン ナー。
79. あまり降らない(あまり～ない) (①コトシモ アメワ イッチョモ フラン ナ
ー。／②コトシモ アメワ ジェンジェン フラン ナー。(②より①の方をよ
く使う。)
80. (予想外に)たくさん (〈1〉)①オモイガケノー トレター。／②コゲン ナカト
オモットックラ ヨソーガイ トレター。

VIII その他否定表現の関わる諸表現

81. いいではないか (①ワザワザ イカンデモ ヨカジャ ナッ カー。／②ワザワザ
イカンデモ ヨカ タイ。<①が、対応の表現形。>

82. いいのではないか (1)イカ^ンデモ ヨカ^トジャ ナカ^ナー。/②イカ^ンデモ ヨカ^トジャ ナカ^ナー。
83. いいかもしれない (1)ワザ^ワザ イカ^ンデモ ヨカ^トジャ ナカ^ロ カ^ナー。
84. 行かないか (1)イッ^ショニ イカ^ン ナー。/②イッ^ショニ イカ^ン ネー。(①は、目下、同輩への表現。②は目上への表現。)
85. くないか (1)コ^ルバ モッ^チ クレ^ン ネー。/②コ^ルバ モッ^チ クレ^ン カー。(②より、①の方がていねいなことば。)
86. くれませんか (1)コ^ルバ モッ^チ クレ^{ユル}メー カー。<「クレユルメー」は「呉レ得ルマイ」。>
87. 下さいませんか (1)スマ^ンバッ^テ コ^ルバ モッ^チ クレ^{ユル}メー カー。(ていねいに言う場合、初めの方に、「スマンバッテ」を添える。)
88. 行かないと(行けば) (1)ハ^ヨ イカ^ンバ。/②ハ^ヨ イカ^ンバ。ホラー。(①に比べて、②の方が切迫感を伴う。)

Ⅲ. 総括(まとめ)

当地方言の否定の表現は総括通覧してその概要を次下のようにまとめることができようか。

言うまでもないことかも知れないが、当方言の否定の表現のほとんど全領野に、打消の助動詞「ン」の活動活躍が見られる。あわせて、「イカジャッタ」(6.行かなかった)、「イキャセジャッター」(7.行きはしなかった)、「コジャッタ」(15.来なかった)、「アワジャッタ」(23.会わなかった)、「イキモセズキモセズ」(24.行きもせず来もせず)などのように「ン」の古形「ズ」や、「イカンバ」(21.行かねば、22.行かなければ、88.行かないと)の「ネ」などの活躍を指摘することができる。

一方、意志、決断、推量などの打消には、「イクメー」(8.行くまい)、「デルメー」(9.出まい)、「スルメー」(10.すまい)、「フルメー」(11.降らないだろう)などのように、助動詞「メー」(まい)が見られる。なお、「スンメゾー。」(51.するな)のように禁止の表現にも用いられる。

いわゆる存在、状態、判断などの否定の表現には、総体、形容詞「ナカ」類(「ナカ」、「ナカロー」、「ナカッタ」)の活躍が目立つ。「ナカ」(26. 27.無い)、「ヌクナカ」(33.暑くない)、「スズシューナカ」(38.涼しくない)、「ニギヨーナカ」(39.にぎやかでない)、「ハナジャナカ」(44.花ではない)、「イクモンジャナカ」(52.行くものではない)、「ショーナカ」(54.しかたない)、「ラクジャナカ」(55.楽ではない)、「アイビトーナカ」(56.歩きたくない) / 「ナカローダー」、「ナカロナー」(31.無いだろう)、「ヌクワナカロー」(37.暑くないだろう)、「ニギヤカジャーナカロー」(43.にぎやかではなからう) / 「ナカッタ」(29.無かった)、「トシャーナカッタ」(30.ありはしなかった)、「ヌクナカッタ」(35.暑くなかった)、「ヌクワナカッター」(36.暑くはなかった)、「ニギヤカジャナカッター」(41.にぎやかではなかった)、「ニギヤカジャナカッター」(42.にぎやかではなかった)、ほかに「スーコトナカレバシェンデモヨカ」(75.シテイラン)の「ナカレバ」も見られる。

特定慣用の否定の表現では、不能表現を本源とする「デケン」(63.できない)が、45.「だめだ」、48.「いけない」、49.「行カレン」(「イタチャデケン」)など、用法の変容を見せる。

いわゆる不可能の表現では、状況不能の表現「ヨマレン」(64.読むことができない)

と、能力不能の表現「ヨミキラン」、「ヨメエン」とを区別している。ただ、心理的状況の「こんなはでな服を着ては、街へ出られない。」の場合には、「デラレン」と「デーキラン」の併用が見られる。

特定の副詞の関わる否定の表現では、「イッチョモ」（76. 少しも、77. ぜんぜん、78. いっこうに、79. あまり）が特段の活躍を見せている。《長崎の市街地では、「イッチョン」と発音されるが、当地では撥音化しない》

（あたごはちろうやすたか 活水女子大学）